

文化 振興 活動 事業

一人ひとりの価値観や生活習慣が多様化し、地域でのつながりが希薄になりがちな現代社会において、文化活動は人と人、地域と地域をつなぐ重要な役割を担うものの一つであります。このため、支部や部門、単位クラブの相互の交流と連携を深めながら、文化活動の推進力となって市民文化の向上を図るため、『文化力』で「まちづくり」や「地域づくり」をすすめてきました。

特に、次世代につなげていく新たな価値を創造する事業として、「子ども文化教室」や、各部門の事業を実施しました。

陶芸合同展

12月1日～3日まで藤樹の里文化芸術会館で開催。
マキノ陶芸クラブ・新旭陶芸クラブ・高島陶芸クラブと市内で活動されているサークルにも呼びかけ、メンバーの研鑽や親睦を目的に初めての合同展を開きました。



2018 新春社交ダンスの集い

初めての人でも楽しく踊れる健康体操
ダンスのワンランクアップをめざし
1月13日に開催。

「楽しく踊るためのリズム体操」

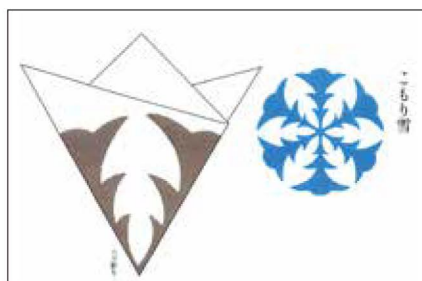
講師 伊藤 康雅 先生

「みんなで楽しくワールドダンス」

講師 伊藤日登美 先生



ちよきちよき紋切り遊び



紋きり遊びとは（着付けサークル）

型どおりの表現を紋切り型（紋切り型）といって面白くないという意味に使われることがありますが、実は「紋切り遊び」は、面白い紙きり遊びです。紙を折って型どおりに切り抜き、そっと広げると美しい形が現れる。それが紋切り遊びです。「紋」は江戸時代から続く伝統的なデザインで、和服や工芸品などの家紋に今でも使われています。江戸時代に寺小屋で使われた教科書の中には、紋切り型の型紙集がありました。明治以降も紙切り遊びに利用され、昭和の初期には図工の教科書に載ったりして親しまれてきました。